

# 「船舶運用」第3回自宅学習課題

番 氏名

---

次の各問について教科書を用いて調べ、自身で理解できるようにまとめよ。

## 問題1

惰力に関する次の(1)～(4)の各問に答えよ。

(1) 発動惰力について説明せよ。

(2) 回頭惰力について説明せよ。

(3) 停止惰力について説明せよ。

(4) 反転惰力について説明せよ。

## 問題2

最短停止距離に関する次の(1)～(2)の各問に答えよ。

(1) 最短停止距離について説明せよ。

(2) 最短停止距離の概算式を述べよ。

## 問題3

旋回圏に関する次の(1)～(11)の各問に答えよ。

(1) 旋回圏とは何か説明せよ。



(6) 最大横距を説明せよ。

(7) 最終旋回径を説明せよ。

(8) キックを説明せよ。

(9) 転心を説明せよ。

(10) 新針路距離を図示して説明せよ。

(11) 次の①～⑤は、船の旋廻圏の大きさにそれぞれどのような影響を及ぼすか述べよ。

①喫水の変化

②舵角

③舵をとるのに要する時間

④水深

⑤船底の汚れ

⑥速力

問題4

錨泊法に関する次の(1)～(12)の各問に答えよ。

(1) 単錨泊について説明せよ。

(2) 単錨泊の利点を説明せよ。

(3) 単錨泊の欠点を説明せよ。

(4) 双錨泊について説明せよ。

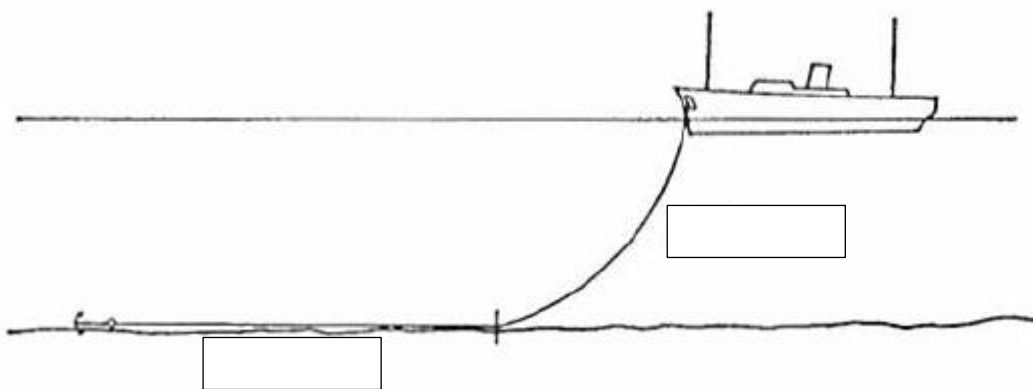
(5) 双錨泊はどのような場合に行われるか説明せよ。

(6) 双錨泊の欠点を説明せよ。

(7) 二錨泊について説明せよ。

(8) 二錨泊の方法を2種類図示して説明せよ。

(9) 以下の図は錨泊中の状態を示したものである。空欄を完成させよ。



(10) 把駐力を説明せよ。

(11) 懸垂部の役割を説明せよ。

(12) 錨鎖の進出量を決定する事項を全て述べよ

問題5

投錨・揚錨時における錨の状態に関する次の(1)～(8)の各問に答えよ。

(1) コックビルとはどのような状態か説明せよ

(2) ブロートアップアンカーとはどのような状態か説明せよ。

(3) ショートステイとはどのような状態か説明せよ。

(4) アップダウンアンカーとはどのような状態か説明せよ。

(5) アンカーウェイとはどのような状態か説明せよ。

(6) クリアーアンカーとはどのような状態か説明せよ。

(7) フェールアンカーとはどのような状態か説明せよ。

(8) アップアンカーとはどのような状態か説明せよ。

#### 問題5

単錨泊における投錨方法に関する次の（1）～（4）の各問に答えよ。

（1）前進投錨法の手順を説明せよ。

（2）前進投錨法の欠点を説明せよ。

（3）後進投錨法の手順を説明せよ。

（4）後進投錨法の欠点を説明せよ。

#### 問題6

双錨泊における投錨方法に関する次の（1）～（3）の各問に答えよ。

（1）前進投錨法の手順を説明せよ。

（2）後進投錨法の手順を説明せよ。

（3）双錨泊を行う際の注意事項を説明せよ。

問題7

深海投錨法に関する次の(1)～(2)の各問に答えよ。

(1) 深海投錨法とはどのような場合に行う錨泊方法か述べよ。

(2) 深海投錨法の手順を説明せよ。

問題8

係船索の種類と作用に関する次の(1)～(2)の各問に答えよ。

(1) 以下の各係船索の名称を述べよ。



(2) ヘッドラインの役割を説明せよ。

(3) スターンラインの役割を説明せよ。

(4) スプリングラインの役割を説明せよ。

(5) ブレストラインの役割を説明せよ。